令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号 9 学校名	郡山高等学校
----------	--------

1. 取組名 地域で実施されるさまざまな活動への支援と交流活動

2. 活動内容

本校は、城下町として栄えた大和郡山市郡山城二の丸跡に明治期に創立、広く「郡高」の名で親しまれてきた。春の桜は、県内外の多くの方に愛でられ、近隣の方々の本校への関心も強い。地域に根ざした活動が永年受け継がれ、本校生が参加するイベントは多岐にわたり、年間を通じ大小さまざまなイベントに協力している。

(主なもの抜粋)

春・・・お城まつり(吹奏楽部・箏曲部の演奏、お茶席に茶道部が参加)

夏・・・全国金魚すくい大会・やまとの夏祭り(ボランティアスタッフとして参加)

秋・・・親子まつり(イベントスタッフとして生徒会・家庭クラブが参加)

社会福祉施設「ひかり園」訪問演奏会(吹奏楽部が参加)

3. 成果と課題

生徒たちは、イベントに参加している方々の励ましの言葉や拍手などによって、 自分たちの活動に多くの意義を見いだしている。自分たちの力が「地域を支える力」 となること、また自分たちが「地域に支えられている」ことに気づき、地域に貢献 する大切さを再認識できた。受け継がれている活動の踏襲だけでなく、内容を深化 させたい。

4. 次年度に向けて

(生徒の感想より)イベントスタッフとして「親子まつり」に参加しました。私達は様々な仕事を分担し、忙しい一日をすごしました。そんな時「ご苦労様!」「頑張ってね」「ありがとう」など、多くの方々に声を掛けて頂き、役に立っていることを実感することができました。



